



# 友 愛

全国学力・学習状況調査報告編

鴨池小学校  
学校だより

平成29年11月発行

平成29年4月に行われました「平成29年度全国学力・学習状況調査(対象6年)」の結果がまとまりましたので概要をお知らせします。

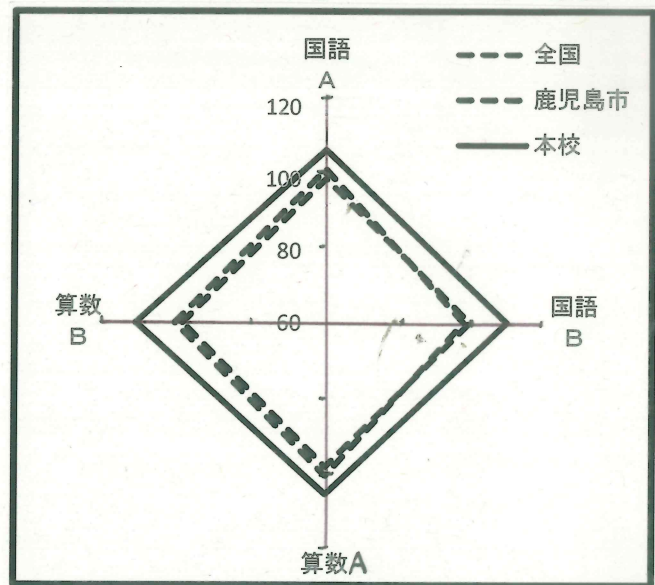
この調査は、5年生までの学習内容をもとに、定着度の把握や指導法改善をねらいにしています。「A」の調査は主に「知識」を、「B」の調査は主に知識をもとにした「活用」を、児童質問紙は、子どもたちの生活や学習の様子、考え方について調査しています。これらの結果をもとに、今後さらに全学年の子どもたちの学力向上のために学校と家庭が一体となった取組を推進していきたいと思っておりますので、御理解・御協力のほどよろしくお願いいたします。

## ＜教科に関する結果概要＞

本校の調査結果を平均正答率で表すと、右のレーダーチャートのとおりです。

国語Aと国語B、算数Aと算数B、全てにおいて全国や市の平均を上回り、大変良い結果でした。これまでの子供たちのがんばりのたまものだと思います。

全国の平均正答率を100としたときの数値



## ＜国語A＞

ほとんど全ての問題で、全国平均を上回り、正答率は80%を超えました。「手紙の後付けに必要な日付、署名、宛名の位置」に関する1題だけわずかに届きませんでした。再指導もちろん、手紙を書く機会を学習活動や家庭生活の中でつくっていくことが必要であると思われます。

## ＜国語B＞

全ての問題で、全国平均を上回りました。知識をもとにした活用力が育成されうれしく思います。あえて、正答率の低かった問題を取り上げるとすると、「自分の考えを広げたり深めたりするための発言の意図を捉えること」の正答率が低かったです。今後、各自考えたことが、どのように共通していたり相違したりしているのかを明らかにしながら交流する機会を設定する指導が必要であると思います。

## ＜算数A＞

ほとんど全ての問題で、全国平均を上回り、正答率は85%を超えました。3年生の問題ですが、「任意単位による測定」に関する1題だけわずかに届きませんでした。直接比較、間接比較、任意単位による測定、普遍単位による測定のそれぞれのよさについて再指導します。

## ＜算数B＞

全ての問題で、全国平均と同じか上回りました。知識をもとにした活用力が育成されうれしく思います。あえて、正答率の低かった問題を取り上げるとすると、「基準量・比較量・割合の関係を捉え、判断の理由を数学的に表現する」の正答率が低かったです。示された情報と場面を図や言葉などで表し、数量関係を捉えられるように繰り返し指導を行います。

## ＜質問紙＞

### ◎ 全国に比べてよい傾向にあるもの(+10ポイント以上)

- (6) 自分には、よいところがあると思いますか。
- (7) 友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか。
- (10) 将来の夢や目標を持っていますか。
- (33) 学校に行くのは楽しいと思いますか。



#### ＜考察1＞

自己肯定感が高く(6), 将来の夢や目標をもって(10)います。それらのことから, 学校行くのが楽しいとほとんどの児童が答えています(33)。これまでの指導で, 機会を捉え励まし賞賛してきたことが生かされ, 「行きたくなる学校」の実現につながっていると思われる。また, 自分の考えや意見を発表する態度も見られます(7)。発表することについては, さらに, 一学校一改革(「よく聴き・自分の言葉でさあ発表」)として高めたいと考えます。

- (19) 昼休みや放課後, 休みの日に学校図書館や地域図書館に週1回以上行きますか。
- (27) 家の人と将来のことについて話すことがありますか。

#### ＜考察2＞

図書館によく行き(19), 将来のことを話す(27)など家庭教育もしっかりしているようです。しかし, 3時間以上テレビをのりたり(27%), ゲームをしたり(10%), 携帯電話等をしたり(8.6%)する児童もおり個々の対応が必要だと考えます。

- (36) 話し合い活動で自分とは異なる意見等のよさを生かしたり折り合いをつけたりして意見をまとめる。
- (42) 地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか。
- (43) 地域社会などでボランティアに参加したことがありますか。
- (48) 将来, 外国へ留学したり, 国際的な仕事に就いてみたいと思いますか。

#### ＜考察3＞

話し合い活動を通して意見をまとめたり(36), 地域活動やボランティア活動への参画意識も高いようです(42)(43)。また, 国際的な視野ももっています(48)。

- (54) 総合的な学習の時間は自分で課題を立てて, 調べたことを発表するなど取り組んでいますか。
- (64) 道徳の時間に自分の考えを深めたり話し合ったりする活動に取り組んでいますか。
- (66) 400字詰め原稿用紙2~3枚の文を書くことは難しいと思わない。
- (74) (国語で)目的に応じて資料を読み, 考えを話したり書いたりしていますか。
- (85) 算数で問題を解くとき, もっと簡単に解く方法はないか考えますか。

#### ＜考察4＞

総合的な学習の時間(54), 道徳の時間(64), 国語科(66)(74), 算数科(85)とどの教科等においても, 教科等のねらいを踏まえた学習指導がよく行われていることが分かります。今後も継続していきたいと思えます。

### ● 全国に比べて劣る傾向にあるもの(-5ポイント以下)

- (8) 友達と話し合うとき, 友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。

#### ＜考察5＞

唯一5ポイント以上マイナスになった項目です。話や意見を最後までしっかり聞くことへの継続的な積み重ねが必要であると思われる。

#### ＜総括＞

全体的にとってもポイントが高い結果となりました。今後も子どもたちのよさをさらに伸ばしていきたいよう学校と家庭が連携して取り組んでいきたいと思えます。